

# 意見書

令和2年〇月〇日

●● 様

関総合法律事務所  
弁護士 関 真 悟  
seki@sekisogo.com  
弁護士 渡 邊 耕 大  
watanabe@sekisogo.com

この度は、ご相談いただきありがとうございます。  
ご相談いただきました件につきまして、検討結果及びご依頼いただく場合のお見積もりについて、下記記載いたしました。  
何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## 記

### 1 ■■について

#### (1) 法的見解

—————について、地裁では、「—————  
—————  
—————」との判断基準のもと、—————  
—————が争われた事案があります（ 地裁 年 月  
日判決）。  
ただし、近時の〇〇高裁平成 年 月 日判決では、上記判断  
基準を採用せず、—————  
—————で  
した。  
—————  
—————  
—————と思われまひ。

#### (2) 〇〇様の事案について

過去の裁判例を参考に、本件の見込みを検討しました。

過去の裁判例では、例えば-----  
-----  
-----と記載されております。

あ、い、うについては、反論として、-----  
-----  
-----可能性はあります。

ただ、あ、が-----  
-----になると感じ  
しております。上記のように、-----

-----が認められております。一  
方、あ、-----  
-----かなり不利な事実となりま  
す。

以上を鑑みると、大変恐れ入りますが、-----  
-----

可能性が高いと思います。  
もともと、そのリスクをご承知の上で、ご依頼いただくことは可能ですし、ご依頼いただいたときは最善を尽くします。

**2 ■■について**

-----  
-----  
-----。

**3 お見積もり**

**(1) ■■について**

**【着手金】**

○万円（消費税別）

※交渉決裂後の訴訟への移行時は別途契約とします。訴訟移行時の追加着手金は○万円を予定しております。

**【報酬金】**

経済的利益×18%

(2) ■■について

**【着手金】**

〇万円（消費税別）

**【報酬金】**

なし

以上